

授業科目 介護過程 III

【担当教員名】 岡田 史	対象学年	2	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎

【概要・一般目標：G10】
・介護過程の意義を理解し、適切な介護サービスができる能力を身に付ける。

【学習目標・行動目標：SBO】
1) 介護過程の意義と目的を理解することができる
2) 情報を収集し分析する手法を理解することができる
3) 情報を統合しニーズを導き出し目標を設定することができる
4) 介護過程のプロセスに沿って計画作成ができる
5) 介護過程と実際の介護サービス提供との関連性を理解し説明することができる

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	介護過程における生活環境の影響を考える	1	講義、演習
2	介護過程に活かす ICF の考え方	1	演習
3	介護過程に活かす ICF の考え方	1	演習
4	介護過程に活かす ICF の考え方	1	演習
5	介護過程に活かす ICF の考え方	1	演習
6	様々な生活場面における介護支援	1,2	演習
7	様々な生活場面における介護支援	1,2	演習
8	様々な生活場面における介護支援	1,2	演習
9	様々な生活場面における介護支援	1,2	演習
10	ケアプラン演習	1・2・3・4・5	演習
11	ケアプラン演習	1・2・3・4・5	演習
12	ケアプラン演習	1・2・3・4・5	演習
13	ケアプラン演習	1・2・3・4・5	演習
14	ケアプラン演習	1・2・3・4・5	演習
15	まとめ	1・2・3・4・5	演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席状況・レポート等から総合的に判断する。	【履修上の留意点】
---------------------------------	-----------